

令和5年度2月教育委員会 会議録

開催日時	令和6年2月22日（木） 13:15～15:00	
開催場所	早島幼稚園	
出席者	委員	白神敬祐教育長、栗坂祐子委員、綾野克紀委員、市橋晃委員、岡本善弘委員
	事務局	猪木浩二学校教育課長、吉見一成生涯学習課長、貝原丈雄課長補佐
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 議事・報告案件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 早島幼稚園参観について (2) その他 3 連絡 <ul style="list-style-type: none"> ・はやしま子どもフォーラム（3/9） ・早島中学校卒業式（3/12） ・早島幼稚園卒業式（3/15） ・早島小学校卒業式（3/19） ・早島幼稚園・小学校・中学校修了式（3/26） 4 閉会 	
会議資料		
傍聴者		
会議録作成者	貝原丈雄	

会議内容

<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 議事・報告案件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 早島幼稚園参観について <p>大倉園長：【幼稚園について説明】</p> <p>幼稚園での感想</p> <p>栗坂委員：園全体がふんわりした感じがしました。先生方も指導するというより、側面から支えている感じがしました。驚いたのが、今日の天気の中、園庭で子ども達が上手に遊んでいて、帰ってきたら泥跳ねがいっぱい背中にあがっている中で、自由にさせてもらっているというのが、先程のお話と繋がっているのかなと感じました。私は小学校の家庭科が専門ですが、家庭科も学習といいなが</p>

ら実践的、体験的な活動を通して知識や技能を習得するし、思考力や判断力を付けていくところは幼稚園の教育と重なるところがあると思います。教師は指導者であるけど、自分のシナリオに沿って子ども達を思うように動かすのではなく、子ども達の学びを側面からこしらえていこうと、自分も常日頃から思っているのです、すごく重なるなと思って見せて頂きました。ありがとうございました。

市橋委員: 気付いたのは、柵が出来ているなと思ったのと、男性の保育士の方がいらっしゃるのと、昔に比べると人数が少なく余裕がある感じがして、いいなと思いました。子どもが声を掛けて来てくれて、明るくなったのかなと感じました。エアコンや電気の利用は自由なんですか。

大倉園長: 雨の中での遊びですが、雨だからこそ出来る遊びがあるはずと考える先生達集団がいるからこそ、今日の姿もあるのではないかと思います。泥だらけになるので後が大変ですが、着替えのストックがあるので、それを使いながら対応している状況です。

中門のフェンスですが、入園して3日目に、子どもがお母さんを探して門から外に出てしまったので、ネットを張って対応していましたが、町にお願いしたら門が出来て、私たちも安心して保育が出来ています。

男性の先生が入って、先輩からアドバイスをもらって保育しています。細かく対応してくれたりするので助かっています。

子どもからの声掛けですが、他に訪問して頂いた方々からも「早島幼稚園の子はいっぱい話しかけてくれますね」と言われます。いろんな人と関われる力が付いているのかなと思います。

岡本委員: 見学の時に木工ランドに男の子が案内してくれました。パッと見た時に、金槌などの道具類が全部揃っているから、ここまでやるんだと驚きました。道具類は危ないから与えないという考えはよくありますが、使い方を理解して子ども達に与えていけばいいと思うし、子ども達はきちんと使っていたと思います。片付けの時に散らばっていた釘を磁石で集めていました。道具を色々な形で使いながら体験の中にそれを落とし込んでいって、自然な形で習得するものが、あの空間の中にはあるなと驚きました。子ども達が非常にフレンドリーで、「楽しいですか」と聞くとどの子も「楽しい」と答えるんです。早島幼稚園に来て子ども達の心が開放されているんだなと感じました。

この前テレビでロケットの打ち上げをしているイーロン・マスクの言葉で「鉄はいくら無駄にしてもいい。だけど、時間を無駄にするな」と言っていて、やっていることの一番の本質はどこにあるかを見抜いているから、作ったものをドーンと打ち上げて、失敗したらそこから学べというような感じ。体験を重視というのは教員生活の中で何回も言われましたが、結局大人がおぜん立てした

ルールの中を行かそうとしていた部分がある。もっと自然体になって、子ども達、親も先生も、皆もっとリラックスして自然体の中から、体験をたくさん重ねて学ぶことは色々ある気がします。

綾野委員：この園の第一印象は、園児が元気で明るく楽しそうでストレスフリーみたいな感じでとってもいいなと感じました。

園児の下駄箱に早島の教育宣言みたいなのを漢字で書かれています、「ワク・チャレ・ドン」を書いた方がよっぽどいいように思います。園長先生がおられる間ぐらいでも、方針としてそれを掲げられる方が、皆にとっていい様な感じがしました。

先生方が皆さんお若いですね。ベテランの先生もいたりというのが職場組織としてはバランスがいいのではと思いました。

白神教育長：実際に若い先生が多い感じかな。幼稚園が1園しかないので、他の園もあれば人事異動も出来て年齢バランスもとれると思いますが、若い先生方も、園長先生の下に園の方針でやっていただいているので、それなりに力を付けて、子ども達の保育や遊びの中に色々な可能性を見つけて子どもを伸ばしているんじゃないかなと思います。

大倉園長：年長の保護者全員に「3年間早島幼稚園でどうでしたか」と尋ねました。「好きなことを好きなだけやりきらせてもらえる園の取り組みが、とてもありがたかったです」という声が一番多かったです。

教育長あいさつ

白神教育長：新型コロナウイルス感染症は、まだ完全終息とはなっていませんが、今はインフルエンザが流行してしまっていて、今日も小学校で学級閉鎖があり、新聞でもよく学級閉鎖のことが載っていますが、学校園には引き続き、感染症対策の徹底をお願いしています。

子ども議会について、1月27日にありまして当日はケーブルテレビやYouTubeで配信がありました。前回の教育委員会で報告しました。

岡山教育事務所管内の教育長連絡会議が2月1日にありまして、県教委が今年度末に退職される校長だけに感謝状を贈るということです。市町村教育委員会から渡すということですが、早島は該当者がいません。

町村教育長会連絡会議を持ち回りですらありまして、2月14日に早島町が当番で、いかしの舎を借りて行いました。その時に出たことが2点あります。

1つは、皆さん方からご意見を頂きました「働き方改革緊急宣言」の素案が出来、これがおそらく審議されて可決されるかと思います。皆さんにお願いしたのと同じように、各市町で色々な意見が出されていきました。出来るだけその共通項を選んで作ったのではないかと思います。

もう1つは、人権教育生徒指導課の方が来て、長期欠席・不登校対策の「1人1台端末を利用した心の健康観察調査研究事業」についてお話をされました。コロナの時に、体温とか健康観察をして、状況をメールか何かで送るようなことをしていたことの、心バージョン(今日の気分はどうか?など)をやるのが国の動きとしてあるようで、ソフトを取得してやるのは国からの補助があるようですが、フォームを使えばお金を掛けなくても出来るので、学校教育課でも検討した方がいいのかなと話しをしています。色々な手立てを使って不登校などのキャッチをしなさいという方向で、不登校の数が減っていないので、それに対する対策なのかなと思いました。

人事異動については、大体の形が出来てきて、来週、岡事から連絡が来るようになっていて、3月11日の教育委員会で皆さんのご了解を頂いて、県の教育委員会で決定することになります。全体的には数が少ないイメージです。

点検と評価ということで毎年作成している教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書については、この後の総合教育会議で議題としております。

「教育職員等による児童生徒性暴力等に関するアンケート調査の実施について」という紙をつけています。他の市町も、今すぐ同じようなアンケートをすることはしないようです。子どもを守ることは大切だと思います。

この後、町長・総務課長が出席して総合教育会議がゆるびの舎で開催されます。長丁場になりますがどうぞよろしくをお願いします。

3 連絡

猪木課長：次回、3月の教育委員会は、日程を1日早めさせていただき、3月11日(月)15:00~17:00に、ゆるびの舎2階の集会室で開催します。

4 閉会